



危機管理 ギャップ分析

Crisis Management Gap Analysis

多くの組織は、新型コロナウイルス感染症のパンデミックによって、かつてないチャレンジに直面し、危機管理能力の在り方を見直しています。次の危機に備えて、危機管理チームの現在の準備状況および対応能力を客観的に把握し、今後の在り方を明確にすることが、これまで以上に求められています。

危機管理ギャップ分析（Crisis Management Gap Analysis）では、組織の危機管理体制と現行プロセスを弊社セキュリティ専門家が徹底分析し、その結果をご報告します。

報告書には、ギャップ分析で特定された改善事項に対しての推奨・対応事項も記されています。危機管理におけるギャップを埋めることで、将来の危機に対する準備状況が改善・向上します。それが従業員と資産を確実に守ることにつながり、事業継続のサポートとなります。

予防 & 準備

- 脅威を早期特定することで意思決定を改善
- 異なるシチュエーションの中で、従業員がどのように対応し行動すべきかを明確に把握
- 従業員をサポートするうえでの重要な役割と責任を特定
- 従業員が曝されるリスクを予測し、軽減
- 危機管理に対するアプローチの明文化

対応

- 変化する環境に対して適切・適度な対応の実施
- 危機に際して現場への適切なレベルでの権限移譲
- 危機が事業活動に及ぼす影響を軽減
- 事業継続のための具体的なアクションの実行可能化

復旧 & 追加対策

- 危機対応から事業復旧への円滑な移行
- 現在・未来の事態に対応できる計画を準備し、不確実性と不安定性を抑制
- 内部監査などの仕組化による継続的な改善

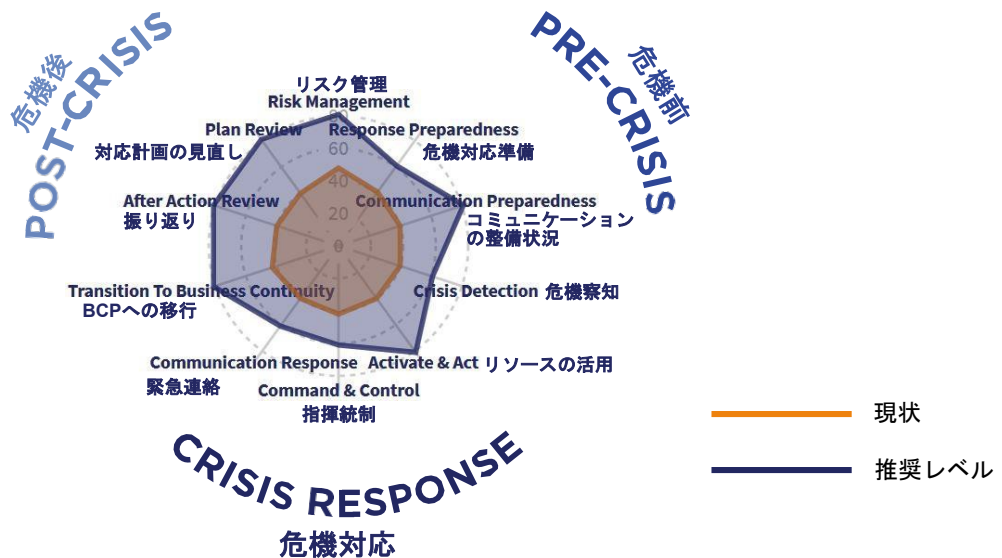
3段階からなる危機の 各フェーズでサポート

すべての組織はいつか危機に見舞われる可能性があります。国際ショナルSOSは、組織がより良く危機管理をできるようにサポートします。



危機管理ギャップ分析のサービス内容

ギャップ分析：リスク軽減の観点における組織の現状を確認・評価し、従業員と資産に対するリスクを最小限にするために組織が必要な推奨レベルと比較して、両者のギャップを総合的に分析します。



危機のサイクルに焦点を当てた分析手法を用いることで、組織の準備状況の現状と取り組むべき方向性が把握できます。

危機管理担当・関係者の方へのインタビュー、危機管理関連文書の分析、既存プロセスのレビューを当社のセキュリティおよび医療の専門家がを行い、ギャップ分析レポートを作成します。

推奨事項：現在のギャップと改善が必要な分野への具体的な修正案を提示します。修正案はギャップ分析の結果に基づいて作成され、重要性和緊急性によって優先順位が付けられます。

貴組織のニーズに合わせてカスタマイズ

あらゆる業界、
組織規模、
企業風土に対応

戦略、オペレーション、
実務レベルまで
適用可能

同一カ所で複数の
オペレーションや
世界中、多数の
ロケーションにも対応

他のアドバイザーや
アシスタンスサービス
と合わせて包括的な
アプローチも可能

詳細は[こちらのサイト](#)をご覧ください。（英語）